

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画が職員全員に周知されていない。	職員全員がそれぞれの利用者の介護計画を理解し、実践できるように工夫する。	ケアプラン会議を実施。担当者から変更内容と理由を説明し職員全員に周知、実践する。	12ヶ月
2	40	食事中静かで、職員が起立して見守る場面などが利用者を不快にさせていないか。	職員も利用者と一緒に食事をとるなど食事が楽しみとなるような雰囲気づくりをしていく。	食事介助が必要な方もいらっしゃるため全員で食事をとることは難しいが、交代で職員も一緒にとるようにしていく。見守りは座って行うようにし、食事中は音楽を流し雰囲気づくりをしていく。	12ヶ月
3	6	「介護指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」について、認識不足がある。	禁止の対象となる具体的な行為を職員全員が正しく理解する。	職員勉強会を実施し、資料を配布、禁止の対象となる具体的な行為を職員全員が正しく理解する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。